

[久米島町立学校統合・再編計画策定業務]

# 久米島町教育大綱(案)

令和8年4月策定予定

～ 目次 ～

01 学校教育の充実	……	P2
02 生涯学習の振興	……	P3
03 文化の振興	……	P3
04 学校給食	……	P4

## I. 久米島町教育大綱(案)

久米島町は、「夢つむぐ島－島人みんなで織り上げる未来」という町政運営の基本姿勢の下、久米島町の明るい未来をつくるためには人づくりが最も重要だと考えており、小中学校の学力向上に向けた教育環境整備に積極的に取り組んでまいります。島に「誇り」と心に「夢」を持ち創造性・国際性に富む子どもの育成に向け、町長と教育委員会の連携・協力により、次のことを大綱として教育及び文化の振興に関する施策を推進してまいります。

### 01 学校教育の充実

- (1)本町の教育の大きな課題である『学力の向上』を基軸として、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、自立した学習者の育成に努め、子どもたち一人一人に確かな学力を身に付けさせるような取り組みを推進してまいります。
- (2)児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指し、魅力ある学校づくりを基盤にした「未然防止」や個々の児童生徒のアセスメントに基づいた組織的・計画的な「初期対応」、関係機関等との連携による「自立支援」の充実に取り組んでまいります。  
全ての児童生徒が学校に来ることが楽しいと感じ、積極的に登校したいと思う魅力ある学校づくりを目指し、どの児童生徒も落ち着ける場所において、全ての児童生徒が活躍できる絆づくりの推進に努めてまいります。
- (3)教育活動の中で地域の特性を生かし、人材、自然、伝統文化など、地域の豊かな教育資源を活用した体験活動等を取り入れた総合的な学習の時間の推進や社会的・職業的自立に繋がるキャリア教育を実現することにより、久米島の良さを知り、ふるさとに誇りと愛着を持てる子どもたちの育成に努めてまいります。

## I. 久米島町教育大綱(案)

- (4)島のよさや可能性等に気づき「自ら課題を見つけ、学び、考え、主体的に判断し、行動し、問題を解決する資質や能力」を向上させ、地域の身近な問題に目を向け環境保全活動やよりよい環境づくりに取り組み、生まれ育った地域や社会のつながりを大切にする豊かな心とふるさとに誇りを持った子どもの育成に努めてまいります。
- (5)小学生・中学生の交流事業やホームステイ事業を実施し、児童・生徒が表現力を高めることができるよう支援を行うとともに、子どもたちが視野を広げ、グローバルに活躍できるように人材育成に努めてまいります。
- (6)安全教育と安全管理を円滑に進めるために組織活動の充実を図り、保護者及び地域・関係機関等と連携し、学校安全教育の充実に努め、日常生活の様々な場面で発生する災害の危険を理解し、一人一人が安全な行動を取れる「危険回避能力」を身につけることができるような防災教育の充実に努めてまいります。
- (7)児童生徒が集団の中で多様な考えに触れ、互いに学び合い、認め合い、協力し合って切磋琢磨することを通じて思考力や表現力、判断力、問題解決能力を育み身につけさせる教育を行うためには、一定規模の児童生徒数を確保することから、現状と課題を整理し、学級等の規模と配置の適正化をはかる上での基本的な考え方、手法と手順等を児童生徒の教育的観点を踏まえ、全町的な視点で検討してまいります。
- (8)各幼稚園の園児数のバランスの格差を無くし、保育内容や安全面等に対する課題を解決することを目的として統廃合した2園の幼稚園において、適切な保育が受けられるような保育環境の整備を図ってまいります。また、「幼保連携型認定こども園」の設置に向けて、公立保育所及び私立保育園との連携を図り、教育・保育の一体的な提供体制の構築に努めてまいります。

# I. 久米島町教育大綱(案)

## 02 生涯学習の振興

社会教育においては、生涯学習の充実を図るため、ヤングフェスティバルや新春書道展、また各種講座・体験活動事業等を展開し、幼児から高齢者に至る町民が生き生きと学習活動ができるよう支援してまいります。さらに、交流事業として、小学生・中学生交流、ホームステイ事業を実施し、児童・生徒の視野を広め、将来の久米島を担う人材育成に向けて取り組んでまいります。

社会体育では、B&Gプールでの水泳教室、また幼児・児童・生徒から町民全般にわたる健康増進、福祉の向上に寄与する体育スポーツの開催や久米島町体育協会等との連携を図り、児童生徒の体力・技術向上を目指します。また、「町民運動会」や「のんびりウォーク」等の行事を通して、町民の健康増進を図ってまいります。

## 03 文化の振興

文化振興においては、伝統芸能や民族芸能の保存・継承を図るため、久米島町文化協会との連携を図りながら充実発展に努めてまいります。

博物館及び文化財行政については、博物館の活性化に向け、スマートフォンを活用した常設展示ガイドを中心に体験教室・企画展示・講座等を開催してまいります。

また、久米島紬育成事業、史跡等埋蔵文化財公開活用事業、具志川城跡整備事業、宇江城城跡整備事業、文化遺産保存活用事業等を実施し、本町の貴重な文化遺産の保存を図るとともに、観光振興・地域活性化への活用を図ってまいります。

さらに、令和2年度完成の図書館機能を備えた「久米島町複合型防災・地域交流拠点施設(愛称:ほんのもり)」においては、『知の拠点』として、また『地域交流の場』としての整備充実に努めてまいります。

# I. 久米島町教育大綱(案)

## 04 学校給食

学校給食センターでは、地元で取れた食材を給食で取り入れられるよう、地産地消の拡大に向け関係機関と連携を図り、地域食材の活用や郷土料理を通じて、地域等との食文化の交流を図ってまいります。

また、児童・生徒が、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう積極的に食育に取り組んでいくとともに「安全・安心・美味しい給食」の提供に努めてまいります。

さらに、施設の老朽化に伴う学校給食センターの移転建て替えを実施し、より充実した学校給食の推進に努めてまいります。